

2026 年 10 月 15 日

日本台湾学会会員各位
台湾史研究会会員各位

日本台湾学会第 24 回関西部会研究大会

錦秋の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

下記の要領で日本台湾学会第 24 回関西部会研究大会を開催いたします。例年どおり Google Meet も併用いたしますので、皆様にはオンライン上でもふるって御出席くださいますようお願い申し上げます。

なお、当大会は、日本台湾学会と台湾史研究会との共催で運営しております。

記

日時：2026 年 12 月 19 日（土） 12 時 30 分～ 受付開始

会場：関西大学千里山キャンパス 関西大学千里山キャンパス第二学舎 B 棟 B401 教室

及び Google Meet

会場へのアクセスおよびキャンパスマップ

<https://www.kansai-u.ac.jp/ja/about/campus/>

会場はキャンパスマップの 2 の B 棟 4 階です。

参加を希望される方は下記のフォームより 12 月 12 日（土）までにお申し込みください。

※懇親会は席数に限りあるため参加希望の方は早めにお願ひします。定員に達し次第、受付を終了します。

<https://forms.gle/6ksNETC6z43m2YJJ8>

<プログラム>

各研究報告 報告時間 20 分 コメント 10 分 質疑応答 15 分

開会の辞 13 時

台湾史研究会代表 やまだあつし （名古屋市立大学）

第 1 部 司会 澤井律之（京都光華女子大学）

第 1 報告 13 時 5 分～13 時 50 分

題目：「1960 年春に日本の大学生が見た台湾；第二次大戦後最初の記録か？」

報告者：若松大祐（常葉大学）

評論：樋口大祐（神戸大学）

第2報告 14時～14時45分

題目：「郷土文学論争へ至る道——1960年代の台湾文学における朱西甯」

報告者：宋元祺（関西学院大学大学院）

評論：呉穎濤（大阪大学）

第2部 司会 岡野翔太（神戸大学）

第3報告 15時5分～15時50分

題目：「台湾マンガ『プラントハンターの野帳』における日本統治時代のイメージ」

報告者：薛怡冠（一橋大学大学院）

評論：藤野陽平（慶応義塾大学）※リモートによる参加

第4報告 16時～16時45分

題目：「台湾におけるプラットフォームワーカーに対する法的保護

——近時の判決及びフードデリバリー配達員保護法に焦点をあてて」

報告者：根岸忠（専修大学）

評論：鈴木賢（明治大学）

閉会 16時50分

懇親会 18時～20時

会場近くにて開催予定。詳細が決定次第お知らせします。

会費は4000～5000円程度。申し込み後にキャンセルされる場合は必ず下記までご連絡ください。

ご不明の点あれば関西西部会幹事・五十嵐真子までご連絡ください。

アドレス crptp041{アットマーク}yahoo.co.jp

{アットマーク}を@に変えて送信ください。

日本台湾学会関西西部会幹事 五十嵐真子